



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2020～2021年度 RI会長 ホルガー・クナーケ
RIテーマ ロータリーは機会の扉を開く

クラブテーマ「思いはひとつ」

会長 加藤正幸

副会長 米山晴敏 幹事 服部光弥

第1471回例会
2021.4. 9(金)晴

司会 大庭靖貴君
ロータリーソング「我等の生業」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 加藤正幸君



4月6日(火)に静岡ガンセンターへ行ってきました。結果は8ヶ所組織を取った一つにがんが見つかりました。命に別状問題なしでした。もう一度再検査して治療に入っていきます。皆様大変ご心配お掛け致しております。

話は変わって、小売業を営業している関係で現状の小売業の話させていただきます。

「巣ごもり小売の明暗」

新型コロナウイルス禍に直面する小売り各社が8日に決算を発表、巣ごもり需要など様変わりした消費行動への対応の差で明暗が分かれた。セブン&アイ・ホールディングスとローソンの2021年2月期連結決算はコンビニ不振で大幅減益となった。他方、カジュアル衣料品店「ユニクロ」のファーストリテイリングは部屋着が売れ、中間決算で2割を超える営業増益を確保。通期は最高益の見通しを維持した。外出自粛による客数減は、オフィス街のコンビニや駅前に店舗を構える百貨店を直撃した。家電量販店コジマの21年2月中間決算(単体)も純利益が約3.2倍と大幅に増加。郊外店舗が好調で、台所用品やミシンなどが良く売れた。ニトリホールディングスは、収納整理用品やテレワークやオフィス家具が貢献した。しまむらも外出用の靴やカバンに代わり、部屋着やスポーツウエアの仕入を増やして売り上げを伸ばした。同じアパレル関係でもアオキ・コナカなどスーツ系を主に扱ってる店舗はテレワークにより影響を受けた。

ダイソーは100円ショップでなくなるかも・・・3月26日渋谷のマークシティにオープンしたスタンダードプロダクトは¥110～¥1,100の品揃えをしてオープンした。ダイソーも100円商品だけの品揃えだけでは商売が難しくなったと思われる。小売業の明暗がコロナにより大きく左右された。

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	20/29	68.97%	22/29	75.86%
今回	20/30	66.67%	会員総数	33名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井(司)君、伊丹君、遠藤君、小島君、小林君、篠木君、土屋君、中本君、藤川君、渡邊君

(*出席免除会員の欠席者 片野君、中村君、山本君)

ポール・ハリス・フェロー表彰



杉山順一君



幹事報告

幹事 服部光弥君

①本年度、42回の例会を計画しており、本例会で21回目の例会です。本来でしたら折り返し点となりますが・・・すでに4月・・・大変寂しい限りですが、このような状況下の中でもこうして皆さんとお会いできることに感謝致します。次週もお待ちしております。ご安全に。

卓話

職業奉仕委員長として、職業奉仕の卓話をしてくださいと言われていましたので、まずは職業奉仕について話をします。

職業奉仕は、ロータリアンがそれぞれの職業を通じて他の人々に奉仕し、高い道徳的水準を保つことを奨励します、と言われます。この場合の奉仕とは、有償・無償を問いませんので、無償のボランティア的活動だけを指しません。むしろ、職業との関係では、有償であることの方が多いと思います。また、ポールハリスがロータリーを創った1905年のシカゴは、経済が急成長したため、人口が急増して貧富の差が激しくなり、スラム街ができ、反社会的勢力の存在も認められるなどの環境でした。そのため、商取引の相手方として信頼できる事業者と交流を持つことが一つのテーマだったと思われます。

4つのテストは、実は世界恐慌の際に提唱された商取引における考え方だったことからしても、ロータリークラブの大前提は、信用できる商取引先の確保だと思われる。例会のローテーション制や家族会の存在も上記考えと整合します。

次に、おたまちゃん食堂(子ども食堂)について説明します。おたまちゃん食堂は、福祉事業ですので、「なぜその子どもは、食事を満足に取れないか」、その理由は問いません。これは、健康保険事業で、病気の原因により保険

大村典央君料が変更しないことと一緒に。しかし、福祉事業といっても、行政がお腹をすかせた子どもに対し、個別に食事を提供することは憲法上困難です。そのために、ボランティア団体が実施する意義があります。また、こども食堂は、家庭内で生ずる犯罪等を第三者が認知するためのきっかけとなっています。法は家庭に入らずと言われますが、家庭内を法的に監視することはできませんし、すべきではありません。しかし、放置すると子どもの身体生命に危険が生ずる場合があります。それを発見するきっかけになるのがこども食堂です。

話しは少しずれますが、今年1月、「何かがおかしいと感じ…」レストラン店員が虐待されていた少年を救出という見出しのニュースがありました。これは、家族でレストランへ入店したものの、一人の少年(11歳)だけレストランで注文しなかったことや、身体に傷やアザがあることを不審に思ったスタッフが警察に通報したところ、両親のDVが発覚したという事件ですが(満足に食事を与えられず、同年代の平均と比べて体重が10キロも少なかったそうです)、このように第三者から見ると一見して明らかな犯罪でも、家庭内にいる限り認知できません。このような、犯罪認知のきっかけとして、こども食堂は非常に有効な手段となっていますので、引き続き社会奉仕事業として支援を継続していきたいと考えています。

おめでとう

会員誕生日 4月10日 杉山順一君



スマイルボックス

鈴木俊也君:スマイルする人がいないのでスマイルします。

米山晴敏君:仕事の為早退します。大村さん、卓話は週報で読ませて頂きます。

